

02 は せ が わ ひ で か ず こ う き ゅ う き ょ あ と 長谷川秀一公旧居跡

長谷川秀一は北方町下渡の出身で、織田信長に小姓として仕え、後に安土城二の丸前に居を構え、安土宗論（浄土宗と法華宗の宗論）の奉行役を務めた。本能寺の変の後は豊臣秀吉に仕え、越前国東郷（現福井市）15万石の領主となり東郷侍従と称された。嫡子なく家は断絶した。

関係武将等 長谷川秀一（はせがわひでかず）

住 所 一宮市北方町字宮浦42（北方中学校）

アクセス JR「木曽川駅」より北へ1.5km、徒歩約25分。
または名鉄「木曽川堤駅」より南東へ1.2km、徒歩約20分。

目 印 等 一宮市立北方中学校南東の校門横。

入 場 料 無料

ト イ レ なし

駐 車 場 なし

休 業 日 なし

お問い合わせ なし



👍 近隣のおすすめスポット

▶▶▶ 北方代官所跡

住所 一宮市北方町北方字西本郷

天明元年（1781）、北方堤防上に代官所（陣屋）が設置され、尾張・美濃両国を管轄していた。

戦国寄り道 クイズ

Q2. 本能寺の変を知った長谷川秀一は徳川家康と熱田まで逃げる。その逃避行を何と呼ぶ？
イ. ひよどり越え ロ. 天城越え ハ. 伊賀越え